

インターフェロン治療の効果

医療費助成制度認定者に係る
治療状況等調査より

- 対象 : 平成19年度認定患者のデータ
- 回答依頼先 : 医療費助成申請書を記入した
指定専門医療機関の専門医
- 患者1552人分 (対象2335人の66.5%)

結果 1 治療対象

- 年代は10代から80代まで
- 女性が50.8%、50-60歳代が6割以上
- ウイルス型
 - I 70.7%、II 27.5%
 - 1b 72.6% 2a 16.6%、2b 10.4%
- ウイルス陽性判明契機
 - 他疾患の受療中 39.4%、
 - 住民検診21.5%、 職場検診20.2%

結果2 治療効果

- IFN初回治療全体のSVRは60.6%
- 全体の中断率は7.5%
- 30-50歳代の中断率は男性が女性の2倍
- PEG-IFN/RBV標準量の80%以上投与の場合のSVRはI 高ウイルス量68.7%、II 87.0%
- 年代が低いほうが副作用による投与中止率は低く、投与完遂率とSVRは高い